

自立支援協議会専門部会の進捗状況について

1. 今年度の取組内容

- ・昨年度の芦屋市自立支援協議会実務者会で抽出された課題である, ①障がい福祉ボランティアが少ない, ②障がい児・者への地域での理解が薄い, ③障がい者が通所事業所から帰宅後の居場所が地域に少ない, ④障がい福祉における職員が慢性的に不足している の 4つの課題を解決することを今年度の専門部会では取り組んでいる。
- ・今年度は, コロナ禍の影響で専門部会の開催が遅れたことやボランティアの養成を実施するにも講座や受け入れ事業所への見学の開催が不確定な状況であるため, 単年度で実施するのではなく, 2カ年で実施していくこととしている。
- ・1年目は動画/SNSを通じて周知や啓蒙, 裾野を広げ, 2年目に興味を持っていただいた人達に参加してもらえるようなイベントの実施やボランティアをしたい人と求めている人のマッチングの仕組みを構築していく予定である。

2. 専門部会開催経過(予定)と協議内容

	日時	場所	内容
第1回	令和2年 7月13日	芦屋市保健福祉センター	・自立支援協議会の目的説明と昨年度実務者会の振り返り
第2回	令和2年 8月27日	木口記念会館	・取り組みたい内容のキーワードの抽出 ・1年目は話題作りとして動画撮影, 2年目はネットワーク作りとしてイベントの実施
第3回	令和2年 10月16日	木口記念会館	・方針決定 ・動画イメージの共有 ・テスト動画の作成
第4回	令和2年 11月25日	木口記念会館	・動画の試写会の実施 ・撮影する上での課題検討 ・撮影スケジュールの確認 ・映像撮影ガイドラインの説明
第5回	令和3年 2月25日	木口記念会館	・完成版の試写会 ・配信方法の検討 ・管理について
第6回	令和2年 3月15日	木口記念会館	・振り返り ・次年度以降の活動スケジュール

3. 第4回専門部会終了時点での進捗状況

	内容・意見等
障がい児者に関わるボランティアを増やし、障がい理解を広める	<ul style="list-style-type: none"> ・専門部会で話し合いを重ねる中で、これまでのようなボランティア募集や事業所紹介の話題提供だけでは、関心を持ってもらえないのではないかという意見があり、福祉の関係者だけでなく、一般市民にもボランティア活動を身近に感じてもらえるような動画を4つのグループに分かれ製作している。 ・今後、SNS等へ令和3年2月以降随時配信予定。

4. 4つのグループの進捗状況

班 (タイトル)	目的	内容
A班 (ふうせんバレーdeリレー), (ボランティアグループ紹介動画)	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア団体の紹介 ・地域啓発 	<ul style="list-style-type: none"> ・現時点で5団体に協力をいただき、撮影中。ボランティアグループ紹介動画は、グループの人たちがどんな活動をしているか、雰囲気のをぞき見できるような動画。 ・ふうせんリレー動画は、SNSに投稿し、見た人にも投稿してもらいリレー形式でつなげ、盛り上がりや話題作り等を通して地域啓発を行う。
B班 (あしや大好き動画!)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域啓発 	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれが持っている「あしや大好き!」の気持ちを自由に表現した10秒程度の動画をA班と連携しながら作成中。 ・今後SNSで展開予定。ボランティアの人材育成・人材発掘をするには、まずは障がいへの関心を持ってもらうところから始めるべきと考え活動中。
C班 (ボランティア活動活動を知ってもらう)	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア募集 	<ul style="list-style-type: none"> ・パワーポイントのスライドショーを使用し、ボランティアに興味を持ってもらえる取り組みを行う。 ・完成後、市役所のTVのモニターにて静止画で告知を行う予定。
D班 (視覚障がいのある人と聴覚障がいのある人が話をしてみた)	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア募集 	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚障がいのある人、聴覚障がいのある人が、あしや温泉横の足湯に浸かりながら、手話通訳ボランティアを通じてコミュニケーションをとっている様子を笑いあいの60秒程度で動画作成中。